



ほけんだより 7月号

令和4年7月
白鳥保育園
看護師



6月の感染症 報告

新型コロナウイルス感染症 1名
手足口病 2名
ウイルス性胃腸炎 5名



暑い日が続くようになり、熱中症が心配な時期となりました。体が暑さに慣れていない梅雨明けや急激に気温が上がった日は特に注意が必要です。外遊びは涼しい時間帯に行い、喉がかわいていなくても水分をこまめに取りましょう。

熱中症

熱中症は、日射病、熱射病などの総称です。
日射病は、戸外で強い直射日光にさらされることが原因で、熱射病は室内でも気温の高い場所に長時間いたために起こることが原因です。



熱中症の症状

日射病…顔は赤く、呼吸が荒くなります。皮膚感覚は熱く、体温が上がっても汗が出ず、めまい・頭痛・吐き気などを伴います。

熱射病…顔は青白く、大量の汗をかきます。皮膚感覚は冷たく、めまい・吐き気を伴います。

なぜ子どもは熱中症になりやすい？

子どもは体温調節がうまくできず、温度変化の影響を受けやすい、また衣服の着脱も水分補給も一人で行うのが難しいため、容易にかかりやすいのです。

車や家の中でも熱中症になります
特に車中では、気温が高くなくても高温になるので、子どもを一人にするのは絶対に避けましょう。

《予防のポイント》

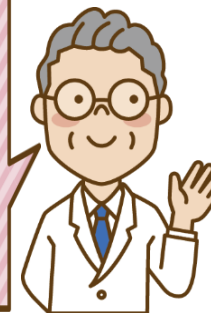
- 日中は帽子をかぶって外出をしましょう。日除けのあるベビーカーも照り返しで暑くなるので、散歩はできるだけ短時間で切り上げましょう。
- 炎天下での遊びは、長時間に及ばないように注意しましょう。海や屋外プールなどの水辺でも、30分毎に日陰で休息をとるようにしましょう。
- 肩まで隠れる、吸湿性、吸水性に優れた衣服を選びましょう。
- 水分補給は、電解質の入っている経口補水液などの飲み物を与えましょう。



お知らせ

内科検診は8/17に延期となりました。

歯科検診は決まり次第ご連絡します。



お願い～子ども達の健康を守るために～
* 病院で感染症と診断された際は、園までお知らせください。
* 健康状態把握のため、家庭保育中の体調や様子をコドモンでお知らせください。

今後もお子様が元気に保育園生活を送れるよう、健康管理に努めてまいります。気になる事があれば、気軽にお声かけください。

